



## PRESS RELEASE

大学記者クラブ加盟各社 御中

平成21年10月27日  
岡山大学

### 認知症の早期診断・リハビリ技術の研究拠点形成と国際シンポジウムの開催

概要： 本学 自然科学研究科 呉景龍教授は、認知症に関して本年度、日本学術振興会（JSPS）の科学研究費補助金（基盤研究（B））と「アジア・アフリカ学術基盤形成事業」を受け、国際拠点の形成を目指している。その研究教育活動の一環として、世界初の「認知症の早期診断とリハビリに関する国際シンポジウム（DRD2009）」を、12月11日～12日の2日間、岡山大学五十周年記念館で行うこととした。このシンポジウムには、日本を始め、アメリカ・中国・韓国・シンガポールから研究者や医者が参加し、60件に及ぶ基調・招待講演、ポスター講演を行い、認知症の早期診断を目指すものである。

認知症の早期診断とリハビリテーションをテーマとする国際会議が、12月に岡山大学で開かれます。この会議には、画像、注意、記憶、言語、視覚、聴覚などの認識能力、アルツハイマー病や失読症等の神経症、及びリハビリやブレイン・マシン・インタフェース等に関する工学・医学分野の研究者や医者が、日本を始め、アメリカ・中国・韓国・シンガポールから100名以上集まり、最先端の研究成果や診療・診断成果が報告されます。

講演には事前申込が必要ですが、一般の方にもご参加いただけるよう、無料での聴講も予定しております。

- 1 名称 認知症の早期診断とリハビリに関する国際シンポジウム（DRD2009）
- 2 日時・場所 2009年12月11日（金）～2009年12月12日（土）9時～17時  
岡山大学創立五十周年記念館

3 参加予定者数 150名程度

4 その他 講演は全て英語で行われます。

講演には事前申込が必要ですが、一般の方には無料で聴講していただけることを予定しております。

詳細は下記のwebをご覧ください。

<http://frontier.mech.okayama-u.ac.jp/DRD2009/index.html>

<お問い合わせ>

岡山大学 大学院自然科学研究科・呉 景龍

（電話番号）086-251-8052

（FAX番号）086-251-8266